

2019年4月3日
日本郵便株式会社

特殊切手「近代測量 150 年」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男）は、明治政府が「近代測量」に着手してから 150 年の節目を迎えることを記念して、特殊切手「近代測量 150 年」を発行します。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	近代測量 150 年	
発 行 日	2019 年 6 月 3 日（月）	
種 類	82 円郵便切手	
切 手 画 像	別紙のとおり	
シ ー ト 構 成 ・ 意 匠		(1)：日本水準原点と電子基準点 (2)：一等経緯儀 (3)：水準測量 (4)：Y型水準儀 (5)：山頂の三角点とGNSS測量 (6)：アナログ図化 (7)：測量用航空機「くにかぜⅢ」 (8)：デジタル図化 (9)：石岡測地観測局 (10)：ドローンによる測量 余白（上）：近代測量の歩み 余白（左下）：電子基準点（茨城県つくば市）
売 価	1 シート 820 円	
小 切 寸 法	縦 28.0 mm×横 38.5 mm	
印 面 寸 法	縦 25.0 mm×横 35.5 mm	
シ ー ト 寸 法	縦 93.5 mm×横 222.5 mm	
切手デザイン	貝淵 純子（切手デザイナー）	
版 式 刷 色	オフセット 6 色	
発 行 枚 数	500 万枚（50 万シート）	
販 売 場 所	・ 全国の郵便局等 ・ 「郵便局のネットショップ」 ^{（注）} ・ 銀座郵便局での郵便振替による通信販売	

2 近代測量 150 年について

2019 年は、1869（明治 2）年に近代測量事業が開始されてから満 150 年に当たります。発行日の 6 月 3 日（月）は、「測量の日」に制定されています。

3 発行する郵便切手のデザインについて

(1) 日本水準原点と電子基準点

日本水準原点は、全国の標高の基準となるもので、明治 24 年に設置されました。
また、電子基準点は、測位衛星からの電波を常時観測し、観測点の位置を求める施設です。
日本水準原点近傍の電子基準点は、水準原点標高値の変動をモニターする役割も兼ね備えています。

(2) 一等経緯儀

経緯儀は、角度を測る測量機器です。この一等経緯儀は明治 16 年から使用し、昭和 32 年頃まで日本の位置の骨格を形成する一等三角測量で使用されていました。

(3) 水準測量

水準測量とは、2 地点に精密なものさし（標尺）を立て、その中間に水準儀を水平に設置して目盛を読み、その差から高低差を順次求める方法です。測量機器は今も進化していますが、高さを求める測量方法は今もこの方法が最も高い精度を出すことができます。

(4) Y型水準儀

望遠鏡を前後 2 カ所で支える形状の水準儀で、明治 16 年から開始された全国の精密水準測量に用いられました。その後、昭和 40 年代まで一般の測量においても使用されました。

(5) 山頂の三角点と G N S S 測量

富山県の^{つるぎごぜん} 剣御前山頂にある三角点での G N S S 測量の様子です。G N S S 測量は、人工衛星からの信号を利用して、緯度、経度、高さを高精度に求める測量です。

(6) アナログ図化

左の図化機という機械に航空機等から撮影した 2 枚の空中写真をセットすると、建物や山などを立体的に見ることができます。建物や道路、河川、等高線等の輪郭をなぞると、右の描画台に地図として描かれます。この図化機は、昭和から平成にかけて使用されていました。

(7) 測量用航空機「くにかぜⅢ」

国土交通省国土地理院では、昭和 35 年から測量用航空機による空中写真撮影などの測量を行っています。この「くにかぜⅢ」は三代目で、平成 22 年から運用しています。

(8) デジタル図化

デジタル時代の地図作成では、パソコンで空中写真画像を取り込んで地上のものを立体的に見ながら、建物や道路、河川、等高線等の位置を数値情報として記録します。

(9) 石岡測地観測局

V L B I と呼ばれるこのアンテナは、口径が 13m あり、宇宙から届く天体の電波を使って地球上の数千 km も離れた距離を数 mm の精度で測る能力があります。

(10) ドローンによる測量

ドローンに搭載された小型カメラで地上を撮影し測量します。
ドローンによる測量は、比較的狭い範囲の測量を行うほかに、災害時の情報収集などに利用されています。

余白（上）：近代測量の歩み

余白（左下）：電子基準点（茨城県つくば市）

4 その他

通信販売等の販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社 Web サイトでお知らせします。

【注釈】

(注)「郵便局のネットショップ」への掲載は、2019 年 6 月 3 日 (月) を予定しています。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-2328-86 (フリーコール)

携帯電話から 0570-046-666 (有料)

<受付時間 平日 8:00~21:00

土・日・休日 9:00~21:00>